



さいれぽ トップ画面

メニュー一覧

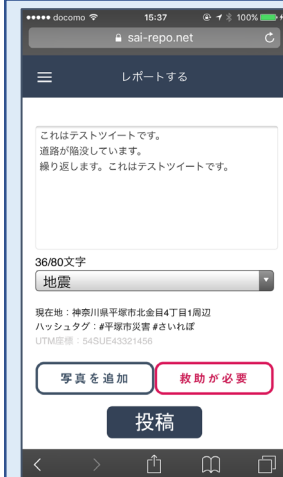
- ✓ 災害時の情報発信・共有をツイッターで行うことを目的としたWebアプリ
- ✓ 投稿時に位置情報がツイート内に「自動」で付与され、それらのツイートを「地図上で」確認できる

ツイートに自動付与される情報

- ・住所【例：茨城県つくば市北郷、東京都千代田区永田町1丁目7】
- ・災害用ハッシュタグ #〇〇市災害【例：#つくば市災害、#千代田区災害】
- ・UTMポイント (MGRSコード)【例：54SVE17639598, 54SUE86404870】

これらの情報により、より多くの人に情報が伝わり、より多くの人活用できるようになる

レポートする（災害情報投稿機能）



レポート投稿画面

- ✓ テキストボックスにレポートしたい災害情報等を書き込む
- ✓ 中央のプルダウンメニューでは「大雨」「地震」「負傷者あり」を選択でき、これらを選択すると【大雨】【地震】【負傷者あり】がツイートに挿入される
- ✓ 中央下の「現在地」「ハッシュタグ」「UTM座標」はスマートフォンのGPS機能により取得された位置情報に基づいており、ツイート内に自動挿入される
- ✓ 「写真を追加する」ボタンを押すと、写真を添付できる
- ✓ 「救助が必要」ボタンを押すと、救助要請用ハッシュタグ「#救助」が挿入される



「#〇〇市災害」が付与されている
住所が付与されている
UTMポイントが付与されている

「さいれぽ」により投稿されたツイートの例

レポートをみる（災害情報閲覧機能）



最新レポート閲覧画面
タイムライン形式で100件のレポートが表示される



レポート位置の表示
レポートの位置を地理院地図上で確認できる

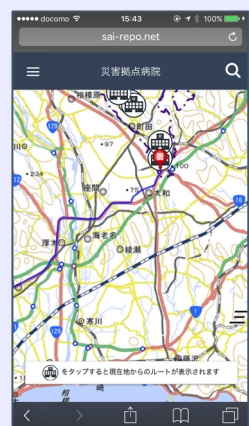


「周辺レポートをみる」機能
利用者の現在地から50Km以内のレポート20件を確認できる

その他の機能



避難場所表示機能
利用者の現在地から2Km以内の避難場所が地図上に表示される



災害拠点病院表示機能
災害拠点病院が地図上に表示される【現在は東京都のみ対応】